

— 「生ごみリサイクル循環システム」事業 —  
 ”ベジタくる〜ん”（愛称）の運用開始について

1 概要

家庭の生ごみを堆肥化する、ダンボールコンポストや電気式生ごみ処理機を普及促進するため、できた堆肥をJA金沢市の「ほがらか村」で回収し、市民農園や一般農家などで活用するリサイクル事業を、10月20日（日）から開始した。

「ほがらか村」では、堆肥を持ち込んでくれた市民に対し、堆肥の量に応じて、店内の商品を提供するほか、堆肥を活用し生産された野菜や花などは、無人市場や戸室リサイクルプラザなどで市民に格安で販売する。

2 堆肥の回収日時

土曜日、日曜日の午前8時30分～午後6時  
 （JA金沢市「ほがらか村」店舗の営業時間）

3 回収場所

- ① JA金沢市本店「ほがらか村」店舗（松寺町）
- ②     "     野田支店     "     （野田町）
- ③     "     崎浦支店     "     （小立野）

4 堆肥の活用先

- ① “山の灯り「里」”農園（熊走町地内）  
 （森林再生課 里山の灯りサポートモデル事業）
- ② 戸室スポーツ広場市民農園（戸室新保埋立場内）
- ③ 一般農家（熊走町、戸室新保など）

5 野菜類の販売

- ① 熊走ふれあい市（熊走町地内）
- ② 戸室リサイクルプラザ、産地直売コーナー（戸室新保埋立場内）

10月20日のスタート以降JAほがらか村で回収された堆肥の量は、10月末現在において約50kg、又、「ほがらか村」で販売されたダンボールコンポストは、約150個となった。

システムの概要

